

教育委員会定例会（令和5年3月）会議録

1 日 時	令和5年3月7日（火）15:00～16:42
2 場 所	新居浜市消防防災合同庁舎 5階 災害対策室
3 出 席 者	教 育 長 高橋 良光 委 員 大橋 勝英 近藤 智佳 本田 郁代 尾藤 一彦 事務局長 木俣 浩毅 推 進 監 高野 智志 総括次長 竹林 栄一 次 長 矢野 雅士 課 長 須藤 充史 沢田 友子 藤田 恵女 上野 壮行
4 教育長及び 教育委員会行事報告	2月行事報告及び3月行事予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 加藤 二士夫
	<p><教育長一般報告></p> <p><報告></p> <p>報告第1号 専決処分の報告について（令和4年度補正予算〔第8号〕の議案送付について）</p> <p>報告第2号 専決処分の報告について（令和5年度当初予算の議案送付について）</p> <p><議案></p> <p>議案第7号 新居浜市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第8号 新居浜市立図書館処務規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第9号 新居浜市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第10号 令和5年度新居浜市教育委員会取組方針の決定について</p> <p>議案第11号 学校開放運営委員会の委員及び管理指導員の委嘱について</p> <p>議案第12号 令和5年度新居浜市しらうめ入学準備金貸付者の決定について</p>

<いじめ、不登校等生徒指導関係>

<その他>

- ・令和5年度学校教育の指針について

高橋教育長	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から令和5年第3回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は尾藤委員さんと大橋委員さんをお願いいたします。</p> <p>3月の定例会の会期につきましては、教職員の人事異動及び事務局職員の人事異動についての審議等がございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第5条第2項の規定によりまして、会期を本日3月7日から3月31日まで延長したいと思います。ご異議はございませんか。</p>
委員一同	はい。
高橋教育長	<p>ご異議がないようですので、3月31日まで延長させていただきます。</p> <p>令和5年第2回会議録承認については、近藤委員さん、尾藤委員さんに署名をいただいております。</p> <p>それでは私の方から一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>2月 3日 地域と共にある学校づくり推進フォーラム2022アワード（オンライン）</p> <p>9日 第2回新居浜市コミュニティ・スクール推進協議会（市庁舎）</p> <p>10日 船木中学校ひびき分校少年式（ひびき分校） 令和5年第2回新居浜市教育委員会定例会（消防防災合同庁舎 災害対策室）</p> <p>12日 四国ESDフォーラム（あかがねミュージアム）</p> <p>13日 教育委員先進地研修（神奈川県・東京都）（～14日）</p> <p>15日 令和4年度愛媛県公立小中学校寄宿舎運営連絡協議会（オンライン）</p> <p>19日 お手玉あそび大会（あかがねミュージアム）</p> <p>20日 令和5年第1回新居浜市議会定例会（～3月16日）</p> <p>22日 第3回小・中学校校長研修会（市庁舎大会議室）</p> <p>24日 学校茶道連絡協議会総会（市民文化センター）</p> <p>26日 新居浜市PTA連合研究大会（あかがねミュージアム）</p> <p>28日 市議会一般質問（～3月2日）</p> <p>3月 3日 市議会企画教育委員会</p>

<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>4日 第62回新居浜市公民館研究大会（市民文化センター）</p> <p>5日 新居浜市消防観閲式（山根市民グラウンド）</p> <p>7日 令和5年第3回新居浜市教育委員会定例会（消防防災合同庁舎 災害対策室）</p> <p>8日 中萩校区まちづくり協議会設立総会（中萩小学校）</p> <p>12日 SDGsに関する講演会「あばれる君と学ぼう！みんなで取り組むSDGs」（市民文化センター）</p> <p>13日 宮西校区まちづくり協議会（口屋跡記念公民館）</p> <p>15日 学校医会・園医会総会（リーガロイヤルホテル）</p> <p>16日 市議会定例会閉会</p> <p>25日 新居浜市スポーツ推進委員協議会総会（リアントゥール）</p> <p>28日 「旧端出場水力発電所」オープニング記念式典（旧端出場水力発電所）</p> <p>次に、各課の行事について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>社会教育課の事業は、</p> <p>2月10日 令和5年第2回新居浜市教育委員会定例会（消防防災合同庁舎 災害対策室）</p> <p>16日 令和4年度第2回新居浜市青少年センター運営協議会（市民文化センター別館第5中会議室）</p> <p>20日 令和5年第1回新居浜市議会定例会（～3月16日）</p> <p>28日 市議会一般質問（～3月2日）</p> <p>3月 3日 市議会企画教育委員会</p> <p>4日 第62回新居浜市公民館研究大会</p> <p>7日 令和5年第3回教育委員会定例会（消防防災合同庁舎 災害対策室）</p> <p>8日 市議会予算特別委員会（～10日）※予備日13日 中萩校区まちづくり協議会設立総会（中萩小学校）</p> <p>13日 市公連理事会（市庁舎41会議室） 宮西校区まちづくり協議会（口屋跡記念公民館）</p> <p>16日 市議会定例会閉会</p> <p>別子銅山記念図書館の事業は、</p> <p>3月10日 図書館協議会</p> <p>○お話し会</p>
----------------------	--

	<p>2月 2日 乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会 8日・22日 幼児向けお話し会 18日 小学生向けお話し会 21日 えいごのお話し会</p> <p>3月 2日 乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会 8日・22日 幼児向けお話し会 18日 小学生向けお話し会 28日 えいごのお話し会</p> <p>○講座・講演会</p> <p>2月19日 シン我楽多講座 第26回 「全米TOP1ヒットの歴史・その6 1964年 シュープリームス登場！ビートルズは？」 （多目的ホール）</p> <p>○開館30周年記念・読書バリアフリー特別展示</p> <p>3月10日 「新居浜市出身 全盲の東大教授 星加良司さん ～点字とともに歩んだ道～」(～3月31日)</p> <p>○ロビー展示</p> <p>(1月28日) 「子育て世代包括支援センターすまいるステーションってこんなところ！」(保健センター)(～2月10日)</p> <p>2月 4日 「デジ亀クラブ写真展」(デジ亀クラブ)(～25日) 28日 「3月は自殺対策強化月間です」(保健センター)(～3月10日)</p> <p>3月 1日 「住宅防火ロビー展」(消防・予防課)(～8日) 14日 「就労支援・働き方改革と企業のSDGs」(産業振興課)(～17日)</p> <p>○企画展示</p> <p>2月 9日 「追悼・永井路子」(～26日) 10日 「職場体験学習の学生によるおすすめ本 テーマ：読んだら寝れなくなる怪談」(～26日)</p> <p>○テーマ展示</p> <p>1・2月 一般展示「江戸幕府を開いた家康とその時代」「江戸絵画の美」 児童展示「卯・ウサギ。USAGI・ジャンプ!!」「おにの本」</p> <p>3・4月 一般展示「ちょっとひとやすみ…ココロとカラダ」 児童展示「はる あたらしい であい はっけん」</p>
--	--

<p>須藤学校教育課長</p>	<p>学校教育課の事業は、</p> <p>2月 2日 第3回小・中学校生徒指導主事連絡協議会（市庁舎）</p> <p>8日 新居浜市学校図書館教育研修会（船木小学校）</p> <p>9日 第2回新居浜市コミュニティ・スクール推進協議会（市庁舎）</p> <p>14日 第10回小・中学生ふるさと学習奨励賞作品展（あかがねミュージアム）（～26日）</p> <p>15日 新居浜こども美術展（あかがねミュージアム）（～26日）</p> <p>16日 第4回小・中学校教頭研修会（消防コミュニティ防災センター）</p> <p>22日 第3回小・中学校校長研修会（市庁舎大会議室）</p> <p>28日 第2回教育力向上推進委員会及び第3回教育研究所員会（市民文化センター）</p> <p>3月 17日 中学校卒業証書授与式（ひびき分校を除く）</p> <p>18日 神郷幼稚園卒園式</p> <p>23日 小学校卒業証書授与式</p> <p>24日 神郷幼稚園、小・中学校修了式</p>
<p>藤田発達支援課長</p>	<p>発達支援課の事業は、</p> <p>2月 3日 第8回学校支援員連絡会（こども発達支援センター）</p> <p>6日 第3回新居浜市地域発達支援連絡協議会（こども発達支援センター）</p> <p>18日 早期療育通園相談事業講演会（旧消防庁舎4階）</p> <p>24日 第4回通級指導教室担当者会（こども発達支援センター）</p> <p>3月 6日 第9回学校支援員連絡会（こども発達支援センター）</p>
<p>沢田学校給食課長</p>	<p>学校給食課の事業は、</p> <p>2月 28日 第3回 新居浜市学校給食会理事会（学校給食センター）</p> <p>3月 10日 3月栄養教員部研修会（学校給食センター）</p> <p>22日 令和4年度（第3学期）学校給食センター給食最終日</p>
<p>上野人権教育課長</p>	<p>人権教育課の事業は、</p> <p>2月 9日 社会教育における人権教育実践交流学习会（砥部町）</p> <p>11日 人権のつどい日（瀬戸会館）</p>

<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>15日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部高等学校部会（新居浜西高校）</p> <p>16日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部小・中学校合同部会（瀬戸会館）</p> <p>20日 地区別人権教育市民講座（中萩中学校）</p> <p>22日 東予管内人権・同和教育担当者会（社会教育関係）（東予地方局）</p> <p>3月 7日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部就学前部会（市庁舎）</p> <p>9日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部社会教育部会（市庁舎）</p> <p>11日 人権のつどい日（瀬戸会館）</p> <p>15日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部行政部会（市庁舎）</p> <p>参考として、文化スポーツ局の2月報告及び3月予定は、</p> <p><スポーツ振興課></p> <p>2月14日 新居浜市総合運動公園基本計画（案）パブリックコメント開始（～3月15日）</p> <p>17日 少年スポーツ指導研修会（サッカー）（市民文化センター）</p> <p>21日 体育功労賞・スポーツ賞表彰式（市役所5階大会議室）</p> <p>3月13日 あかがねマラソン実行委員会（市役所5階大会議室）</p> <p>25日 新居浜市スポーツ推進委員協議会総会</p> <p>26日 トップアスリート事業（陸上）（東雲競技場） （講師：京都洛南高等学校陸上部監督 奥村隆太郎 氏）</p> <p><文化振興課></p> <p>2月 1日 示野由佳&ディーター・パッシングデュオリサイタル（あかがねミュージアム）</p> <p>2日 令和4年度第1回銅山峰のツガザクラ群落保存活用委員会（オンライン）</p> <p>10日 ふるさとラボ出前講座（惣開小3年 昔の暮らし）</p> <p>22日 ふるさとラボ出前講座（宮西小3年 昔の暮らし）</p> <p>3月10日 新居浜市市民文化センター運営審議会（市庁舎）</p> <p>13日 春の市民文化祭芸能の部打合せ会（市民文化センター）</p> <p><美術館・総合文化施設></p> <p>1月28日 新居浜の美術・コレクション展示 開催（～3月19日）</p> <p>2月28日 館内メンテナンスのため休館（～3月3日）</p>
----------------------	---

高橋教育長	<p>3月11日 新居浜の美術・コレクション展示 関連事業 学芸員によるギャラリートーク</p> <p>そうしましたら、教育委員さんの方から先進地視察についての感想を述べていただけたらと思います。今回先進地視察は初日が、横浜の東山田中学校で中学校の敷地内にコミュニティハウス、新居浜でいう公民館がある、そういうところを1日目に訪問しました。2日目が渋谷区立広尾小学校で授業参観、2日目の午後が、神奈川県大和市の総合文化施設シリウスというホールと6階建ての図書館が一体となった総合文化施設ということで、その視察に行かせていただきました。</p>
大橋委員	<p>復命書でレポートさせていただきましたけど、広尾小学校のICT、デジタル端末を駆使した実際の授業に参加をいたしまして、ああいった形でいわゆる教育格差っていうのは、どういう風な状況なのか、ちょっとそのところは、入れなかったと思いますけど、でも新居浜でもああいう形でやはり進んでいくのではないかと思います。そういった端末に適応して、生徒たちはよくやっているなと思いました。</p> <p>それからコミュニティ・スクール、これは公民館活動的な地域コミュニティと学校と連携していて、なかなか面白い世界が見えたなと思いました。やはりコーディネーターとか、会長さんとかの指導力によるところは大きいかなと思いました。素晴らしい取り組みだと思いました。</p> <p>シリウスの方は、もう素晴らしいの一言。いろいろな環境に恵まれているのですが、ずっと見ていくと懐かしい本があったり、時間があれば1日過ごしたりしたいなと思うような感じの素晴らしい施設を見分できました、非常に良かったと思います。</p>
尾藤委員	<p>まずコミュニティハウスですけれども、学校の敷地内にあって学校の先生、あるいはその他の方、生徒が自由に行き来できるという立地を活かして先生、生徒、そしてコーディネーターの方の意思疎通がすごくできているな、という風に思いました。元々その地域は、ボランティア活動が活発な地域だという風に聞いておりまして、そういう地域であるからこそかもしれないですけど、年間6,000円程度のお金をいただいてやるには非常に重要な仕事を一生懸命やっていく。それも多くの方がそれに関わっているということで、そういったものが本当に必要だと改めて思いましたし、どうやったらああいった形になるのかな、という風に考えさせられました。</p>

広尾小学校の方は大橋先生も言われましたが、新居浜と違って、Windows のパソコンというか、タブレットを小学校から使って、もうキーボードをバンバン打っていたのを見て、かなり ICT はもう端末をリプレイスするぐらい長く歴史があるようなので、そういう形になってきたのかどうかはわかりませんが、やはり小学校のうちからある程度キーボードをタイピングするというのは重要だな、という風に改めて思うと同時に、Windows を使っている理由は社会、お父さんお母さんも使っているパソコンとも通貫で、ビデオ会議も含めて親が子供に教えたり、子供が親に聞いたりという環境が整う。あと、オフィスのワードやエクセルそういったものも小学校のうちから使えるというようなことで、そういう一貫性というのも、非常に重要だなという風に改めて思いました。お金があるところという風にも聞いておりますので、そのまま新居浜でできるのかどうかわかりませんが。

シリウスの図書館ですが図書館という風に言われると、色々イメージがありますが、そのイメージは全く覆されました。ほとんど規制のない図書館、飲み食いも大丈夫ですし、新居浜はどうかわかりませんが、勉強したらダメだよ、なんていうちっぽけな話ではなく、勉強していただいてもいいし、人が本当に集まるためにどうするべきかをよく考えているなと思いました。本当にそういうところがあれば、本とは関係なくても行ってみたいな、という風にも思えるような場所でした。何より電車の路線が、すぐ近くに駅があってアクセスがいいというのも大きなポイントだろうなとは思いますが、あれだけ人が集まるようなところがあれば、少々お金を使ってもいいなと思えるような施設でございました。

本田委員

コミュニティハウスの方は、何年も前から立ち上げられて、されているところもありまして、すごく職場体験に特化した取り組みをされていました。そして職場体験は、我々が任せてもらってするという風な姿勢で、ずっとされているのでノウハウなんかは企業の方にお知らせしたりして、企業も集めるところからされていて、やはりポイントを決めて、そういうところで繋がりを持つのも1つの手だなと思いました。それとやはり、コーディネーターさんがしっかりされているというか、コーディネーターの重要性というのも、教えてもらったような気がします。それと最後に言われたのが、やはりそのコミュニティ・スクールを成功させるためには、人と人の繋がり、交流というのが1番大事と言われたので、目で見て、やっぱり直に会って話していくような繋がりが持てる、

顔が見えるコミュニティ・スクールっていうのが大事だと思いました。

それと広尾小学校ですけど、ここはもうICT機器を文房具としてという風に校長先生が言われていて、1年前はひどく荒れていた学校だそうでしたけども、それを全然感じさせない、授業も我々外部の者が見に行っても全然子供たちは変わりなく、自主的に活動をしているという風な学校で大変驚きました。立て直すのにどういう風なことを先生方は気をつけていったかという、やはり子ども1人1人の自主性を重んじる、子どもたちがどうしたいかを思って、子どもたち自身に考えさせるような学習活動を組み立てられていたのには、大変学びを得たと思います。そのツールとしてICT機器が使われていたというのに、学ぶところがあつたと思います。

それから、シリウスですけど、図書館でまちづくりをしようということで、やはり建物自体がすごく精選されていて、世代別のコーナーもありまして、シニアの世代には健康のこととか、いろいろな病気のこととか、そういった特化した本もあつたり、健康器具も備えられていたりしてその世代の人たちが、楽しめるような作りになっていました。絵本のコーナーには親子連れが来ていたりして、子どもたちもゆったりとお母さんと一緒に遊べるようなスペースもあつたりして、そういう風に本だけでなく、それに応じた活動も一緒にできるような場作りというか、そういうことを工夫されていました。もう1つはやはり民間の方もかなり入っていて、民間と公との連携でうまく運営できているっていうところがまた素晴らしいなと思いました。教育長さんも来ていただいて、作られるまでのお話も伺えましたが、すごく一貫した取り組みの中で、ずっと、それが運営されていて、市民の人も足を運んでいるというような素晴らしい施設でした。ありがとうございました。

近藤委員

まずコミュニティハウスですけども、印象的だったのは、先生を助けるためにどうしたらいいかということにすごく力を注いでいたことと、先生方の第3の居場所のような形で、ちょっと授業の合間に来て、色々相談をしたり、心を休めたりするような場所という、場としてのコミュニティ・スクールであり、コミュニティハウスであるということが印象的でした。新居浜でもいろいろ先生方が大変だろうなと思いますが、職員室でもない、学年室でもない、そして学校の人とはちょっと違う人、でも学校のことを知っている人、っていう人たちと話す中で発見があつたり、学びがあつたり、心の安らぎがあつたりするのかな、そういう場所があればいいな、というのを思って見させていただきました。

高橋教育長

広尾小学校は、先ほど皆様がおっしゃったように、驚きと羨ましさを感じながら見たわけですが、ICTで先生方が疲れていないという印象がありました。というのが、使わないといけないというのではなく、これを活用して人が忙しくなるのではなく、人が子どもの学びとか子どもの育ちにもっと関わっていけるような使い方、それが印象的でした。

私たちが学校訪問をさせていただくと、必ず教室は綺麗でロッカーも片付いていて、机もまっすぐ並んでいます。今回行かせていただいた広尾小学校は子どもの学びが最優先というか、多少部屋が汚くてもいいじゃないか、多少机がぐちゃぐちゃでもいいじゃないか。子供がまず学びたい形で学べるのが大事だという姿勢がすごく現れていて、良いか悪いかは人それぞれだと思いますが、子どもにとっては素晴らしい環境だと思います。

最後にシリウスですが、長期滞在型ということで、先ほど出たように飲食もできる、それからコンビニも入っている、健康器具もある、新聞もたくさんあるということで、建物の中だけではなく、テラスに出ていろいろ読んだりもできる、食べたり飲んだりもできるということで、小さいお子さん連れの方が非常に多くて、遊ばせることもできるし、これはもしかしたら、生まれてから死ぬまでいつでも行ける場所で、この地に一生住みたいって思う人がたくさんいるのではないかなと思わせる場所でした。あと、私はホールに非常に興味がありましたが、ホールの運営をサントリーがやっているということで、サントリーホールクオリティーが実現された形が、きっとあれなのだろうと思うと、羨ましい限りでした。あとは人がみんな素晴らしくて、どこに行っても。やはり人が一番大事だなという印象でした。以上です。ありがとうございました。

東山田は、公民館の中に普通公民館の職員がいて、それは普通だけど、同じ場所でコミュニティの職員もいるということで、この辺りは非常に組織として、しっかりしているなという感じがしました。新居浜も公民館が学校に近いところがあるので、こういう強みを生かして、やはりコーディネーター等に、活躍していただくような仕組み作りがあるのかな、というのが1点。

広尾小学校の場合は、渋谷区の教育委員会も来て説明していただきましたが、素晴らしく投資をしていただいています。これは早くから渋谷区はそこに投資して、もうフルクラウドでやっています。子どもたちも体育の授業が私は印象的でしたが、普通は子どもたちでゲームやらせろ

尾藤委員

と言って、ゲームをやって遊ぶ方に重きがいくんだけど、必ず単元でこういうことを身につけるといふものを教員の方が示して、子どもがそれを理解しているので、先生待って話し合いの時間をください、というようなことで、子どもの方が本当に主体的に学びを進めている、というところが素晴らしいなと思いました。

シリウスは、前からずっと行きたかったところで、ようやく夢が叶いましたが、平日なのに若い人からご年配の方まで本当に全館人で溢れていて、ホールと合わせて年間300万人来館っていうのは本当その通りだなと。コンセプトが非常に大事だなということで、そして委託を上手にしながら、本当に生き生きと皆さんお仕事しているし、来ている人も有料の部分も作って、有料から埋まっていくというようなことで、本当に市民に愛されている施設がここにあるなっていうことで、新居浜もこれからいろいろな施設ができますけど、ぜひこうしたことは活かしてほしいな、という風に思っています。

ありがとうございました。

教育委員会の会議でも4月までお話するところはないと思うので、学校教育課の方に話をお聞きしたいと思ひまして、来週3月13日からマスク着用ルールの緩和ということで、政府の方からマスクの着用は、個人の判断に委ねるといふようなことが言われておひまして、学校教育現場といひますか教職員も含めて、生徒たちあるいはその家庭に対して何か指示を出されているのかどうなのか。今までコロナ対策のやっぱり筆頭っていうのは、マスクを着用することが第1で、それによってマスクを着用してどのくらい話をしたかによって、濃厚接触があるか、マスクの着用があるかないかで、そういうことを判断するよふな、1つのシンボリックなものがマスクだったわけです。このマスクが、つけてもつけなくてもいいよ、と個人の判断だよ、という話になると大きなフェーズが変わってくるのではないかな、という風に思ひますし、これはゴールデンウィーク明けには5類になるというよふな話も聞いておひまして、先ほど教育長の方から卒業式のこともありましたけど、1番厳しかった時の状態をそのままずっと続けていって、それで今もうウィズコロナというか、もうコロナの出口に近いところというか、もうほとんどコロナと言わずにインフルエンザ並みという話の判断までしようか、というよふな流れにきていひるのは間違ひないと思ひます。今、昼食時にまだ当然、マスクをして黙食をしていひるだろうな、という風には思ひていひますが、そういったものも含めてですね、この来週以降、あるいは第5類以降と

	<p> というのは、どういう風に考えて指示をしていくのか、やはり個人の判断に任せるとするのは非常に難しくてですね、誰かつけている人がいたら、やっぱりつけないといけないとか、サービス業をしているからとか、何か理由があると、もう外すことがどんどんできなくて、外すことが難しくなってきますね。私は社員の方にも、ないのが普通の自然だからということで、つけている方はどうこう言うつもりは全くないし、それは言ったらダメだけど、外していることが多分自然な流れなので、その方向でいけるようにした方がいいのではなからうか、という話を私はしましたが、この辺少し難しいところで、教育現場とかいろいろな責任を伴うところでは、やはりつけておけば無難だからというような話で、ずっとつけた状態で指示がないとするならば、ずっとつけっぱなしで今後一生とは言いませんが、かなりの長期にわたってですね、このままの状態が続くのではないかな、という危具もありますので、どのような考え方なのかお伺いしたいなど、ご指示をされているのかどうかも含めて聞きたいなどと思い、質問させていただきました。 </p> <p> 国の感染対策本部の基本的な考え方を受けて、文科省の方から2月10日に、学校教育現場において今年度中は今まで通りと、4月1日以降は3月13日から一般的にはマスクは個人判断ということになっているので、その状態になるのは4月1日以降です、というような通知が来ているので、その形で学校には浸透しております。保護者向けの文書等は今出すかどうか検討中ではありますが、現状として年度内は今まで通り、ただし、卒業式は子どもたちは基本マスクを着用しない、保護者とか教職員の着用という形をお願いをしているところです。歌唱したりとか大きな声でメッセージを伝えたりするような状態の時には、マスク着用するなど、ここら辺は学校現場の方で、それぞれ工夫をして感染対策をしていただくということで、お願いをしているところです。昼食の時の黙食については、もうしなくていいですよというのは文科省の方から言われているので、それをこういうのはきていますということは、お知らせはしていますが、それを受けて小中の校長会の方で検討していただいた結果、当面また感染が広がって、例えば高校入試に影響が出てはいけないとか、そんなことを考えられて、小中学校の方では意識統一をして黙食はまだ継続しましょう、というようなことに今はなっております。 </p> <p> 以上です。 </p> <p> 大体想像通りですけど、4月1日から緩和して今の流れで、個人の判 </p>
矢野次長	
尾藤委員	

<p>矢野次長</p>	<p>断でマスクを外すようなことが、今の状況でできますか。</p> <p>マスクの着用については個人判断ということになると思います。つける外すは、子どもたち自身がどういう風な動きをするかというのは、これは予想ができないですけれども、高校の卒業式なんかのニュースを見ている、している子はしている。外している子は外しているっていう状況の中でしたから、それぞれやはり違うところはあるのだろうと思います。尾藤委員さんが言われたように、それを学校教職員がこうあるべきですよっていうことを指導するとか、指示するということではできないだろうと思うので、つけている子はつけていてもいいし、外す子は外してもいいですよっていうことになると思います。ただ2類が5類になるのが5月8日以降になるので、ここまでは濃厚接触の考え方であるとか、学級閉鎖の考え方は国としてもここまでは変えないのではないかなと、ここはまだ全く何も指示がない、通知もきていないのでわからないですけども、5月8日までは、今まで通り調査とか、あるいは学級閉鎖、濃厚接触の対応に変わらないかなという風には思いますが、これはもう想像なので、わかりませんが。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>少なくとも文科省から通知が出てで、県の教育委員会が県立学校にこういう風にしましたよ、というような参考通知がくるので、それを踏まえて、市町の教育委員会も大体そういう風な流れの中で対応しています。そして、それが示されているのがこの3月31日までなのです。4月1日以降については、追って通知がくるのではないかな、という風には考えています。ただ1番困っているのは、次長も言いましたけれど、家族に受験生がいたりするような場合に、この3月31日までの間は、高校の招集日があったりとか受験があったりっていうところで、その配慮というのはやっぱり一定部分必要かなと思います。4月以降、4月の入学式をどうするかっていうのは、今後の通知を待つということになりますけど、文科は3月31日までは、という風にしてるので、おそらく4月からは今言うような形でマスクについてはしてもいいし、しなければならぬ、というようなことはないのかなとは思っています。ただずれているのが、5月8日以降が5類っていうことで、濃厚接触というのはついてまとうので、例えば今年の例でいくと、来年度令和5年度の4月の入学式は確か火曜スタートだったかな。平日がずっと続きますよね。そうすると、濃厚接触になったり、色々なことがあったりするとスタートの部分でかなり長い間休まなくちゃいけないというのは</p>

	<p>少しリスクとしてあるなと思います。中学生にしても、小学生にしても、スタートのところであまり長い期間休むような形にならない方がいいのかなと。愛媛県は今日が300切れるぐらいだったのかな。確かに少なくなつたとはいえ、感染がすぐそこにはないというような状況ではないのかなと思うので、とりあえず3月については、先ほど説明したような方針で、学校としてはいきたいかなという風に思っています。</p>
<p>近藤委員</p>	<p>先ほどのお話の中で、卒業式に子どもはマスクなしで、教職員の方と保護者はマスクということで、もし教職員の方が式典の間に特に言葉を発しないのであれば、できれば先生方もマスクを外していただけたらな、という気がします。なぜかという、今卒業する子供たちって多分先生のお顔をちゃんと見たことがないのではないかと思います。保護者もちろんですが、よく家でも子供たちがマスクのけたら先生がよくわからん、みたいなことを言ったりしているのを聞くと、もちろん写真を撮ったりしますが、実際の先生を見るって言うと変ですけど、クラスの友達顔も分かるし、先生方の顔も分かるし、っていうこともなんか思い出の1つとして重要なかなと思うので、もし可能ならそれをご検討いただけたらと思います。</p>
<p>矢野次長</p>	<p>保護者はせないかん、というのは書いてあったのですが、教職員がどうだったかな、子どもだけマスク外していいではなかったかなと思ったので、さっき言いましたが、また確認をしておきます。</p>
<p>尾藤委員</p>	<p>高校生はいいです。自分で判断をできますから。小中学生がじゃあ、明日から外して行っていいよとか言われても、なかなかそれでということでもないし、周りを見ながら、ということもあるので、その辺がよく家庭にもわかるようにしていただかないと、本当にちょっと外せないし、外せない理由をいけばいくらでも外せないわけです。ただ、社会は少しずつそちらの方向にいつているのは、我々も感じておりますし、国もそういう風な方向に行こうとしています。当然、法律の問題もあつたりしますので、いろいろ難しいだろうなと思いますけど、その辺のところをなるべく分かりやすく、子供や父兄が自分の判断でできるような形で指導してあげてください。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>その他、ご質問やご意見等はございませんか。</p>

<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>次に、報告に移ります。報告第1号「令和4年度補正予算〔第8号〕の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>社会教育課の竹林でございます。報告第1号「専決処分の報告について」ご説明をいたします。2月20日、新居浜市議会に上程されました、議案第24号、令和4年度 新居浜市一般会計補正予算（第8号）のうち、教育委員会関係の歳出予算につきまして、ご説明申し上げます。</p> <p>令和4年度 補正予算書及び予算説明書の41ページをご覧ください。</p> <p>第10款 教育費、第5項 社会教育費、1目 社会教育総務費、目の行政目的 こども夢未来基金積立金 100万円の追加につきましては、寄附金を基金に積み立てるため予算措置をいたすものでございます。</p> <p>次に、9ページにお戻りください。</p> <p>第2表 繰越明許費についてでございます。</p> <p>下から4段目、第10款 教育費、第1項 教育総務費、地域防災施設整備事業 につきましては、防災備蓄倉庫等への小学校給食調理室改修に係る設計委託料でございます、(仮称)西部学校給食センターの開業が令和6年9月となったため、繰越しようとするものでございます。</p> <p>次の段、第5項 社会教育費、図書館施設環境事業 につきましては、別子銅山記念図書館直流電源装置更新業務及び防煙スクリーン改修工事におきまして、資材の納期に不測の日数を要することから、繰越しようとするものでございます。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>ご審議、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>ただ今の説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>次に、報告第2号「令和5年度当初予算の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>報告第2号「専決処分の報告について」ご説明いたします。こちらも2月20日、新居浜市議会に上程されました。令和5年度新居浜市一般会計予算案のうち、専決処分して市長事務部局へ議案送付した教育委員会関係予算の主な事業についてご説明をさせていただきたいと思いま</p>

す。

お手元の方に、令和5年度当初予算参考資料こちらの方でご説明をさせていただきます。

「当初予算参考資料」の66ページをご覧ください。施策費でございます。

民生費でございますが、下から5段目、「人権教育推進費」465万6千円は、各種研究大会等への参加、人権教育懇談会等の人権教育・啓発事業の実施に要する経費でございます。

次に67ページをご覧ください。

下から4段目の「放課後児童対策費」1億7,479万4千円は放課後児童クラブの運営経費でございます。

83ページをご覧ください。ここからは教育費でございます。

1番下の段ですが、「発達支援教育充実費」2,643万4千円は、相談専門職員による保育園・幼稚園・学校への巡回相談や、ことばの教室・育ちの教室の運営、また、ペアレント・プログラム等の研修会開催による保護者支援、人材育成などに要する経費でございます。

続きまして84ページをご覧ください。

下から4段目、「小中学校ICT環境整備推進事業費」3億4,745万5千円は、小中学校のタブレット端末、電子黒板等ICT機器のリース料、ICT支援業務等に要する経費でございます。

次に下から2段目、「特別支援教育充実費」1億6,043万8千円は、園児、児童、生徒が幼稚園及び学校において、安全で安心な生活を送れるよう支援するため、学校生活介助員及び学校支援員を配置するための経費でございます。

87ページをご覧ください。

上から4段目、「青少年育成強化費」121万9千円は、「はたちの集い」開催に要する経費、並びにアウトドア体験活動を通じた青少年育成教育事業及び市内中・高校生のための進路相談事業に対する公募補助金でございます。

91ページをご覧ください。公共事業費でございます。

1番下の段、「小学校大規模改造事業」994万円は、金子小学校校舎の長寿命化改修基本計画策定に要する経費でございます。

92ページをご覧ください。

1番上の段、「小学校トイレ改修事業」7,462万4千円は、中萩小学校中棟のトイレ様式化と配管等の更新に要する経費でございます。

次の段の「小学校照明LED化事業」1,022万1千円は、神郷小

	<p>学校体育館の照明LED化に要する費用でございます。</p> <p>次の段の「中学校トイレ改修事業」5, 118万3千円は、角野中学校南棟のトイレ洋式化と配管等の更新に要する経費でございます。</p> <p>次の段の「中学校照明LED化事業2, 368万円は、南中学校体育館及び船木中学校体育館の照明LED化に要する経費でございます。</p> <p>次の段の、「学校給食センター建設事業」19億9, 566万円は（仮称）新居浜市西部学校給食センターの建設に要する経費でございます。</p> <p>99ページをご覧ください。単独事業費でございます。</p> <p>下から4段目「地域防災施設整備事業」1億2, 250万円は、（仮称）新居浜市西部学校給食センターの建設に伴い、役目を終える小学校の調理場を改修し、災害時の防災備蓄倉庫として整備するための経費でございます。</p> <p>100ページをご覧ください。</p> <p>上から2段目の、「図書館施設環境整備事業」4, 408万7千円は、別子銅山記念図書館照明器具LED化更新工事及び維持管理等に要する経費でございます。</p> <p>1番下の段、「西部学校給食センター開設準備事業」5, 531万5千円は、（仮称）新居浜市西部学校給食センター建設期間中に要する借地料、給食配送車購入費等の経費でございます。</p> <p>以上で、報告の方を終わります。</p> <p>ただ今のご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>小中学校のトイレの改修工事について以前コロナ対策で国から補助金をもらった時にトイレの改修を実施したという報告を受けましたが、その時と同じようなトイレなのでしょうか。教えていただきたいです。</p> <p>5年度の方におきまして、便器につきましては4年度の工事をしたときと同じ洗浄機能、自動開閉付きの洋式トイレです。この5年度する工事につきましては、床が取替式の工事になります。4年度については、便器だけ取り替えの工事になります。</p> <p>今回は大規模ということですか。</p> <p>はい、そうですね。</p>
高橋教育長	
尾藤委員	
須藤学校教育課長	
高橋教育長	
須藤学校教育課長	

木俵事務局長	<p>コロナの交付金でやったのは、便器だけを洗浄機付きに交換するという工事でした。いわゆる簡単な修繕的なものでしたけども、今年度の当初予算で挙げているのは、トイレ全体を配管とか床とかそういうものも全て含めて、ちゃんとやり直しをするという大規模な工事となります。トイレ自体は同じものが入っています。</p>
尾藤委員	<p>はい、わかりました。</p>
木俵事務局長	<p>それが、中萩小学校と角野中学校。あともう1か所、泉川小学校も6年度に予定をしています。</p>
高橋教育長	<p>それで大体60パーセントぐらい洋式化になるということですか。</p>
須藤学校教育課長	<p>はい。</p>
高橋教育長	<p>その他、ご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは次に、議案審議に移ります。本日の議案は第7号から12号までの6議案でございます。第11号については人事案件、第12号については、個人の情報に関する議案でございますので、新浜市教育委員会会議規則第15条の規定により、この会の最後に非公開で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか、</p>
委員一同	<p>はい。</p>
高橋教育長	<p>ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただきます。</p> <p>それでは、議案第7号「新浜市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
竹林総括次長兼社会教育課長	<p>社会教育課の竹林です。</p> <p>議案第7号 新居浜市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定について、ご説明いたします。</p> <p>議案書の10ページ及び議案第7号参考資料をお目通しください。</p> <p>「地方公務員法」の一部改正により、令和4年第5回新居浜市議会定例会において「新居浜市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条</p>

高橋教育長	<p>例」が議決されました。</p> <p>この改正に伴い、令和5年4月1日より、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職勤務上限年齢制、定年前再任用短時間勤務制等が導入されることとなりました。</p> <p>本議案は、役職定年後に異動することとなる職として専門係長を新設するものでございますが、運用方法については、未定の部分があり、今後市長事務局と協議してまいります。</p> <p>なお、この規則は令和5年4月1日から施行したいと考えております。</p> <p>以上で、議案第7号 新居浜市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定についての説明を終わります。</p> <p>ご審議、宜しく願いいたします。</p> <p>ただ今の説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、議案第7号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p>
委員一同	<p>(全員挙手)</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。</p> <p>次に、議案第8号「新居浜市図書館処務規程の一部を改正する規程の制定について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
竹林総括次長兼社会教育課長	<p>社会教育課の竹林です。</p> <p>議案第8号 新居浜市立図書館処務規程の一部を改正する規程の制定について、ご説明いたします。</p> <p>議案書の11ページ及び議案第8号参考資料をお目通しください。</p> <p>本議案につきましては、組織機構改革及び令和5年度より職員の定年が延長されることに伴い、新居浜市立図書館に置く係の数及び名称を変更し、並びに同館に置くことができる職を追加しようとするものでございます。</p> <p>改正の内容についてですが、まず、第2条においては、新居浜市立図書館に置く係のうち、司書係を削除し、管理係を管理運営係に、相談係をサービス係に名称を変更しております。</p> <p>次に、第4条第2項及び第5条においては、先程の新居浜市教育委員</p>

高橋教育長	<p>会事務局処務規則の改正と同様に、役職定年後に異動することとなる職として専門係長を新設するものでございます</p> <p>なお、この規程は、令和5年4月1日から施行したいと考えております。</p> <p>以上で、議案第8号 新居浜市立図書館処務規程の一部を改正する規程の制定についての説明を終わります。</p> <p>ご審議、宜しく願いいたします。</p> <p>ただ今の説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、議案第8号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p>
委員一同	<p>(全員挙手)</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p> <p>次に、議案第9号「新居浜市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
須藤学校教育課長	<p>学校教育課の須藤です。</p> <p>議案第9号「新居浜市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について」ご説明いたします。</p> <p>議案書の12ページ及び議案第9号の参考資料をお目通しください。</p> <p>まず、第3条第3項におきまして学校運営協議会の指定期間を2年間とする旨の規定を削除するものでございます。</p> <p>次に、第5条第1項におきまして、学校運営協議会の委員の任期を2年から1年に改めるものでございます。</p> <p>影響といたしましては、学校運営協議会の再指定を今後する必要がなく、教職員の人事異動等による委員の任命等について毎年委員に任命することになりますので、事務処理等の軽減が図られる効果等があります。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>ご審議よろしく願いいたします。</p>

高橋教育長	ただ今の説明で、何かご質問やご意見等はございませんか
	それでは、議案第9号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。
委員一同	(全員挙手)
高橋教育長	ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。
	次に、議案第10号「令和5年度新居浜市教育委員会取組方針の決定について」でございますが、前回お配りいたしました各課所の案に変更点はございません。
	それでは、冒頭で表記する教育委員会全体の方針につきまして、私の方から説明をさせていただきます。
	その後、質疑を行い、お諮りいたしたいと思います。
	<資料に基づき説明>
	何かご質問やご意見等はございませんか。
	それでは、議案第10号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。
委員一同	(全員挙手)
	ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。
高橋教育委員長	それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。
矢野次長	<資料に基づき説明>
高橋教育長	小学生が219名まで伸びてきてしまって、低学年から不登校が出てきているのが、本当に今までと全く異なる事例であるっていう感じです。前回は発達支援課長の方から、保育園での様子なんかも報告してもらいましたけれど、やはり、少し体験が少なくなっているというのは大きく

	<p>影響しているのかな、というように思います。</p> <p>何かご質問やご意見等はありませんか。</p> <p>広尾小学校のような取り組みを、でも広尾小もですね。結構時間がかかっているという話でした。授業を用意するために。だから全部の授業であればできないかもわからないけれど、やっぱりああいう取り組みって大事だなっているのは非常に感じます。</p> <p>不登校のお子さんたちですけれども、学力の方は、例えばひどく遅れたりしていると学校に余計に行きにくくなるのかなと思います。中には、塾には行くけど学校には行かないとかいろいろなお子さんいらっしゃると思いますが、全体的にはどういう感じなのでしょう。</p> <p>個別に課題提供や、学校で授業に使っていくものとか授業内容の連絡はしていますけれども、どうしても学習の遅れというのは否めないかなという風には思います。不登校とか学校に来にくいお子さんに関しては、タブレットを使って学習支援しますよ、という投げかけはしていますけれども、応じるケースというか、そこを進んでじゃあお願いします、ということにはなかなかならない、働きかけはしてもそうならないケースがほとんどという風に聞いております。</p> <p>中萩のサポートルームも完全に家に引きこもっているお子さんも、ICTで繋ぎながら学習支援するというのを2つの柱のうちの1つにしていますけれども、そういった引きこもりの家庭に対して働きかけても、保護者も本人も全くそれに反応してこないところがあって、せっかくできる環境はあるけれども、とても残念なことではあります。</p> <p>別室登校をしているお子さんとか、サポートルームとか、保健室とかいうところで登校しているお子さんについては、授業風景を視聴できるようなそういった工夫も、学校として準備はしているけれども、それにもなかなかのってこない、というところはあって、でも子どもたちの気持ちたちがそちらに向くように、粘り強く働きかけていくしかないのかなという風には思っております。サポートルームのお子さんたちも自分のペースでタブレットをやったりとか、授業で使っているプリントをやったりしているので、授業の雰囲気を感じとるだけでもだいぶ違うのかなと思いますが、まだそこまでの気持ちにはなっていないのかなと思います。</p> <p>近藤委員さんのご心配の通り、学力の保証というのはすごく大事など</p>
近藤委員	
矢野次長	

<p>近藤委員</p>	<p>ころだと思うので、学校としてはなんとか子どもたちがそちらへ気持ちが向くように、ここも校長を通じてしっかりと働きかけていくようにしようと思っております。</p> <p>先ほど教育長さんがおっしゃったように、1つの学校に1つでも試験的に、例えば広尾小学校モデルみたいなものができて、もちろん中萩の取り組みのようなものがありますが、もう1つ前段階から行けるような例えばこれは極端ですけど、制服を着てこなくてもいいとかですね。まずは家から出てみるとか、そういうところからあすなろのような形で、地域や学校でできれば保護者さんの負担も減ると思いますし、学校に愛着を感じるとかができればいいのかな、というのを思いました。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>居場所をいくつか用意してあげるっていうのが、大事という思いは非常にしまして、今度総合教育会議もありますけど、不登校をテーマに色々と意見を出して、子どもたちのためにストレートに役立つような、お話し合いになれば、という風に感じています。</p> <p>非常に長期間にわたって休んでいるお子さんも多いし、実際別室で過ごすか、あすなろへ行くか以外は大体、自宅にいるという状況になっているので、ここの掘り起こしというのがやはり非常に大事かなっていう風に感じています。そのためには家にずっといる子に、タブレットで勉強してみんか、と水を向けてもなかなかそのハードルが高いので、近藤委員さんが言われるように、地域の中で例えば学校の先生でもなければ子どもたちでもない方々と触れ合ってみるとか、様々な手段通じて働きかけができることが大事かなっていうのは思います。</p> <p>また今度ですね、ぜひ総合教育会議の中で色々と不登校についてご意見を出していただけたらと思っています。</p>
<p>藤田発達支援課長</p>	<p>発達支援課ですが、先日地域発達支援協議会で不登校について協議をした時に、サポートルームを利用するお子さんが、不登校のお友達を誘い合って参加ができたという話が聞けました。また、小学校1年生で不登校になっている子どもさんの相談にのっていますが、2月に入って2回ほど登校できたのは、校長先生が制服を着なくてもいいよとってくださったので、制服で登校をするというハードルが下がって、登校できたという話もお母さんと共有しています。なので、心理的に安全性とか</p>

<p>本田委員</p>	<p>安心感が学校にあるかないかというのも、すごく大事だと思いますがその辺りは、各学校の校長先生を中心に色々な形で実行されつつあるのではないかなとは思っています。</p> <p>いつも3月になったらと思いますが、中学校のやはり中3の男女の不登校生が多く、100日超えて休んでいる子どもさんがいて、この人たちの追跡調査、どういう進路をとったか、ということをちょっと教えていただいたら、こういう道もあるということ、私たちも知ることができまして、少し安心もできると思いますが、やはりどこかで社会と繋がらないと長い人生、本当に辛いことも出てくると思うので、この中3の段階で、高校に行かずともどこかでやっぱり社会と繋がるようなルートを探してやれば、不登校であったこともまたそれを糧にやっていけるのではないかと思いますので、すいませんが、またどういう風な状況になられているかということも、人数でいいので教えていただきたいです。</p>
<p>矢野次長</p>	<p>毎年、調査はしているところなので、数についてはしっかりお答えできるのではないかなとは思っています。進路が確定した段階、次年度になるかなとは思いますが、お答えできるようにしておきます。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>あすなろに行っているお子さんは皆さん進路がほとんど毎年決まっています、やっぱりあすなろまで足が向くと、進路が繋がっていく、ということはあるですね。また、次長調べておいてください。</p> <p>それでは、その他に移ります。</p> <p>次に、「令和5年度学校教育の指針について」事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>矢野次長</p>	<p><資料に基づき説明></p>
<p>高橋教育長</p>	<p>何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
<p>尾藤委員</p>	<p>人権教育の充実を加速します、というのが最初のページのところにありますが、校則検討委員会っていうのがあって、校則についてはかねてから、現況に即していない校則があるのではないかということ、この場でも話をしたことがありますけども、そういったものをもう1回教育</p>

	<p>委員会の方でも、学校の方に照会とか調査をして、変な校則が、今の時代にそぐわない校則がないかっていうのを進めていく、という理解でよろしいですか。</p> <p>これまでもしっかりと校則の見直しをしてください、ということをお願いはしてきたけれども、なかなか進んでいない現状もあるのかなと思うので必ずしていただくという思いで、ここに提起させていただいています。</p> <p>わかりました。ありがとうございます。</p> <p>またご意見あれば聞かせてください。</p> <p>それでは、その他連絡事項はございませんか。</p> <p>またお手元に新聞配っておりますので、また後ほど、ご確認ください。</p> <p>それでは次回の定例会ですけれども、「教育委員会事務局管理職並びに新任及び転入教職員管理職紹介式」も兼ねて開催いたしますので、4月4日火曜日に、新居浜市消防防災合同庁舎5階災害対策室にて開催をさせていただきます。</p> <p>それでは、これより非公開審議に入りますので、関係者以外の方は退席をお願いします。</p>
矢野次長	
尾藤委員	
高橋教育長	
木俵事務局長	
高橋教育長	

	<p data-bbox="571 562 1353 595">新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。</p> <p data-bbox="571 801 657 835">委員名</p> <p data-bbox="571 1137 657 1171">委員名</p>
--	--